

2015福祉的ガーデニング力育成講座 実施報告

12年目の園芸福祉モデルガーデン『秋花壇』の完成

2015.08.26miyake

講座を終えて・・・

6月に始まった**苗づくりの期日指定**をこなし、無事、育成講座も終了しました。11月21日の冬花壇の苗づくりもこれから期日指定が始まります。

さて、この育成講座は、**生徒と一般受講者とが相互に刺激を受けながら、聴く力、理解する力、まとめる力、発表する力、気づいて動く力も身につけるワークショップ**となりました。さらに、生徒の成長ぶりを感じ取ることができました。

1．実施日

平成27年8月22日（土） 主に園芸福祉モデルガーデン実習

平成27年8月23日（日） 主にペットボトル立体花壇づくり

2．受講者の内訳（外部講師1名、内部講師3名）

一般受講者 8名（申込者10名、仕事でキャンセル2名） 2日間で延べ16名

本校生徒 19名（園芸セラピー専攻2年生10名 3年生9名）2日間で延べ30名

3．一般受講者の、研修会の認知手段（キャンセル含む）

園芸セラピー部からの連絡 10名（他の研修会当日含む）

4．実施内容（写真記録）

（1）園芸福祉モデルガーデン実習（8月22日土曜日）



写真1 苗の確認・仕分け作業



写真2 園芸デザイン協議・検討

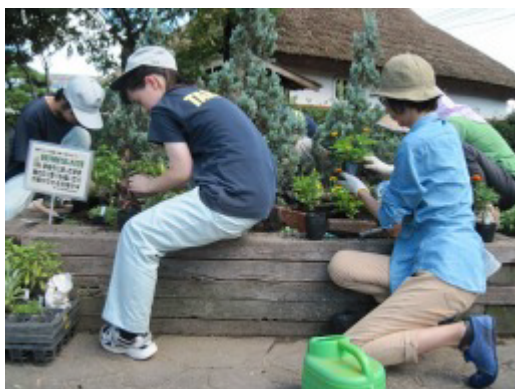


写真3 苗植え込み(4班)



写真4 植え付け後、土壌被覆(3班)



写真5 作品について発表、意見交換(2班)
(座学は、省略しました。)



写真6 記念写真(1班)

(2) ペットボトル立体花壇実習(8月23日曜日)



写真7 座学



写真8 班ごとに、作品の検討



写真9 作品づくり



写真10 完成後の記念写真



写真11 作品について発表(班代表)



写真12 事後の反省会

写真の使用：開催要項や、講座当日、口頭でも了解を得ています。

座学後の昼食は、今年の工夫として、班ごとに食べました。

5. 苗づくり、実施前後の会場準備等

(1) 8月22日をめざしたハーブ・花苗づくり

- ・種子在庫確認(6月2日3Hの生徒による)
- ・さし芽(6月5日)
- ・種まき(6月8日第1回、6月24日第2回、6月29日第3回、7月3日第4回、7月22日第5回)
- ・その後、鉢上げ、追肥等実施。
- ・7月4日ハーブ研修会苗物栽培編で一日実習「古株再生術」

(2) 植物や培養土の撤去・搬入

- ・7月29日・30日、8月17日・21日実施

(3) 植物の仕分け

- ・8月18日、2Hで実施。
(4つのテーマ花壇用に仕分ける。ペットボトル立体花壇4班に仕分ける。)

(4) 創立百周年記念館、シンボルゾーンの掃除、会場設営

- ・8月21日、創立百周年記念館の内外、シンボルゾーンの掃除実施。会場設営。

受講者の感想(代表例、順不同)

《生徒》

- ・いつもは同年齢のクラスメイトとの話し合いなので似かよった意見になりがちであるが、今回の研修では大人の人との話なので違った意見も聞けて良い経験になった。
- ・病院でガーデニングをされていることが分かり、自分も病院に勤務したいので、ガーデニングに興味湧いてきた。また、いつもの課題研究の花壇制作が活かされた研修会であった。
- ・班の中で意見を出し合い花壇を作り上げることができた。植物が成長しどのようになるか楽しみである。
- ・班の人たちと仲良く早くできた。しかも凄くていねいな作業で素敵な花壇ができた。
- ・一般参加の方が花のことをよく知っており勉強になったし、M先輩が仕切るのがうまく、自分も先輩のようになりたいと思った。また、他の班の作品を見て、色々な配置の仕方が勉強になった。

《一般受講者》外部評価

- ・とても良い苗ができていて、日頃の栽培管理の大変さに頭が下がる。
- ・高校生はきびきびと動いていて、良かったと思った。
- ・高校生は礼儀正しく笑顔で、良くこちらの話を聴いてくれ良かった。思ったことをちゃんと伝える生徒も居たが、少しおとなしい生徒さんもおられ、大きめの声で発言や、発表をして欲しかった。
- ・きょうの講義で、ガーデニングもいろいろなことを考えながらしなければならないと言うことを学んだ。土に触れ植物を育てるという行為に癒やされた。ありがとうございました。
- ・観る方々の心や身体のこと考えた上で植え付けたので、この花壇を観てくださる方の笑顔が楽しみだ。
- ・学ぶことの多かった一日であった。ありがとうございました。